

2020年11月9日

上場取引所 東 名

上場会社名 清水建設株式会社

コード番号 1803 URL <https://www.shimz.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 井上 和幸

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山口 充穂

TEL 03-3561-1111

四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	683,276	△18.2	46,034	△26.2	48,997	△24.9	38,331	△19.6
2020年3月期第2四半期	834,850	14.4	62,379	26.5	65,272	25.7	47,694	30.5

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 37,646百万円（△13.6%） 2020年3月期第2四半期 43,567百万円（△17.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	50.25	48.67
2020年3月期第2四半期	61.29	61.28

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,832,588	758,784	41.1
2020年3月期	1,904,934	736,412	38.3

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 752,874百万円 2020年3月期 730,479百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	18.00	—	20.00	38.00
2021年3月期	—	12.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	12.00	24.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注）2020年3月期の中間配当金には、特別配当8円、期末配当金には、特別配当10円が含まれております。  
2021年3月期の中間配当金及び2021年3月期（予想）の期末配当金には、それぞれ特別配当2円が含まれており  
ます。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,485,000	△12.6	82,500	△38.4	84,000	△39.1	61,000	△38.4	79.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	788,514,613株	2020年3月期	788,514,613株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	25,659,396株	2020年3月期	25,658,204株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	762,855,881株	2020年3月期2Q	778,206,988株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報を勘案して作成しています。このため、今後の経済情勢の変化等によって、実際の業績は異なることがあります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページに記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間) .....	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間) .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、個人消費や輸出に持ち直しの動きがみられたものの、企業収益は依然として低水準で推移するなど、厳しい状況が続きました。

建設業界においては、官公庁工事の受注が堅調に推移した一方、民間工事の受注は感染症の影響による設備投資の低迷等により減少傾向が続きました。

当社においては、社員・作業員の生命・安全を最優先事項とする感染拡大防止対策の一環として、日本政府による緊急事態宣言下で指定された「特定警戒都道府県」に所在する作業所において、一時閉所措置を講じました。現在、国内作業所では関係省庁のガイドライン及び当社が設定した安全ルールに則り工事を進めております。海外の作業所においても、感染防止体制が確立され、発注者との協議が調い次第、順次工事を再開しております。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、完成工事高及び開発事業等売上高の減少により、前年同期に比べ18.2%減少し6,832億円となりました。

利益については、完成工事高の減少による完成工事総利益の減少などにより、営業利益は前年同期に比べ26.2%減少し460億円、経常利益は24.9%減少し489億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損益に保有株式の売却に伴う固定資産売却益や感染症関連損失などを計上した結果、19.6%減少し383億円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、受取手形・完成工事未収入金等の減少などにより、前期末に比べ723億円減少し1兆8,325億円となりました。

なお、現金及び現金同等物の残高は3,815億円で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による工事代金の入金遅延等の不測の事態に引き続き備えております。

負債の部は、支払手形・工事未払金等や未成工事受入金の減少などにより、前期末に比べ947億円減少し1兆738億円となりました。

なお、連結有利子負債の残高は4,585億円となり、前期末に比べ172億円の増加となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ223億円増加し7,587億円となりました。また、自己資本比率は前期末に比べ2.8ポイント増加し41.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、当第2四半期連結累計期間の業績が通期の予想に対し順調に推移しており、当社グループを取り巻く景況感も概ね想定の範囲内であることから、現時点では2020年7月31日に公表しました業績予想を修正しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	351,722	148,524
受取手形・完成工事未収入金等	546,148	411,430
有価証券	1,020	233,020
販売用不動産	2,836	2,401
未成工事支出金	77,949	76,483
開発事業支出金	16,472	7,959
PFI事業等たな卸資産	47,883	49,195
その他	102,651	107,426
貸倒引当金	△775	△676
流動資産合計	1,145,908	1,035,764
固定資産		
有形固定資産		
土地	207,472	227,374
その他(純額)	200,968	219,026
有形固定資産合計	408,440	446,400
無形固定資産		
投資その他の資産	12,091	13,506
投資有価証券	319,598	316,464
その他	20,852	22,404
貸倒引当金	△1,957	△1,952
投資その他の資産合計	338,493	336,916
固定資産合計	759,025	796,824
資産合計	1,904,934	1,832,588
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	319,164	259,890
短期借入金	112,774	143,708
1年内返済予定のノンリコース借入金	6,957	8,273
コマーシャル・ペーパー	80,000	—
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	30,016	30,001
1年内償還予定のノンリコース社債	2,764	1,265
未払法人税等	25,637	18,444
未成工事受入金	101,390	85,064
完成工事補償引当金	3,932	3,647
工事損失引当金	6,071	5,588
役員賞与引当金	289	—
独占禁止法関連損失引当金	1,820	1,820
その他	170,734	140,433
流動負債合計	871,553	708,137
固定負債		
社債	60,000	110,000
ノンリコース社債	23,235	22,602
長期借入金	70,360	62,524
ノンリコース借入金	45,207	70,221
退職給付に係る負債	57,293	57,358
その他	40,872	42,959
固定負債合計	296,968	365,666
負債合計	1,168,521	1,073,804

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	74,365	74,365
資本剰余金	43,116	43,116
利益剰余金	510,873	533,921
自己株式	△21,613	△21,614
株主資本合計	606,741	629,788
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,898	104,557
繰延ヘッジ損益	△169	58
土地再評価差額金	25,864	25,864
為替換算調整勘定	△1,985	△3,067
退職給付に係る調整累計額	△4,870	△4,327
その他の包括利益累計額合計	123,737	123,085
非支配株主持分	5,932	5,910
純資産合計	736,412	758,784
負債純資産合計	1,904,934	1,832,588

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	725,907	610,904
開発事業等売上高	108,943	72,371
売上高合計	834,850	683,276
売上原価		
完成工事原価	637,405	535,853
開発事業等売上原価	93,065	60,340
売上原価合計	730,471	596,194
売上総利益		
完成工事総利益	88,501	75,050
開発事業等総利益	15,878	12,031
売上総利益合計	104,379	87,082
販売費及び一般管理費	42,000	41,047
営業利益	62,379	46,034
営業外収益		
受取利息	529	583
受取配当金	3,057	2,809
その他	1,237	2,091
営業外収益合計	4,824	5,483
営業外費用		
支払利息	1,061	1,420
その他	870	1,100
営業外費用合計	1,931	2,521
経常利益	65,272	48,997
特別利益		
固定資産売却益	7,253	11,978
特別利益合計	7,253	11,978
特別損失		
固定資産売却損	105	11
投資有価証券評価損	754	787
感染症関連損失	—	4,027
特別損失合計	859	4,826
税金等調整前四半期純利益	71,666	56,149
法人税等	24,251	17,739
四半期純利益	47,415	38,409
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△279	77
親会社株主に帰属する四半期純利益	47,694	38,331

## (四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	47,415	38,409
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,699	△377
繰延ヘッジ損益	△32	227
為替換算調整勘定	△556	△1,245
退職給付に係る調整額	407	533
持分法適用会社に対する持分相当額	32	99
その他の包括利益合計	△3,848	△762
四半期包括利益	43,567	37,646
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,772	37,679
非支配株主に係る四半期包括利益	△205	△32



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	71,666	56,149
減価償却費	6,461	7,790
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△132	△103
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△1,748	△483
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	209	627
固定資産売却損益(△は益)	△60	△178
投資有価証券評価損益(△は益)	754	787
投資有価証券売却損益(△は益)	△7,087	△11,788
受取利息及び受取配当金	△3,587	△3,392
支払利息	1,061	1,420
売上債権の増減額(△は増加)	111,966	134,767
販売用不動産の増減額(△は増加)	18,915	440
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△6,287	1,455
開発事業支出金の増減額(△は増加)	6,516	8,512
PFI事業等たな卸資産の増減額(△は増加)	5,299	△1,304
仕入債務の増減額(△は減少)	△37,867	△57,437
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△9,274	△16,215
その他	10,525	△37,347
小計	167,331	83,699
利息及び配当金の受取額	4,227	3,813
利息の支払額	△1,083	△1,290
法人税等の支払額	△31,038	△24,952
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,437	61,269
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△63,477	△46,090
有形固定資産の売却による収入	135	217
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△1,449	△735
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	14,806	14,573
その他	△1,876	△1,836
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,860	△33,870
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,973	32,677
コマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	—	△80,000
長期借入れによる収入	2,600	—
長期借入金の返済による支出	△9,788	△9,359
ノンリコース借入れによる収入	6,767	30,000
ノンリコース借入金の返済による支出	△4,854	△3,515
社債の発行による収入	20,000	50,000
社債の償還による支出	△10,000	—
ノンリコース社債の発行による収入	15,200	—
ノンリコース社債の償還による支出	△439	△2,132
自己株式の取得による支出	△15,547	△1
配当金の支払額	△18,075	△15,283
その他	△252	△232
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,417	2,152
現金及び現金同等物に係る換算差額	△927	△749
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	74,231	28,801
現金及び現金同等物の期首残高	229,978	352,722
現金及び現金同等物の四半期末残高	304,209	381,524

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として不透明であり、今後、再度の大規模な社会的制限の発令等の可能性も想定されますが、当社グループにおいては、感染拡大防止策を一層強化・徹底したうえで、建設業における雇用の確保など、経済活動の維持のため今後も工事を継続することを前提に、工事進行基準の見積り、固定資産の減損等の会計上の見積りを行っております。

しかしながら、今後、新型コロナウイルス感染症の動向、国内外の設備投資動向など、様々な要因により経営環境が大きく変化した場合には、当連結会計年度の当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を及ぼす可能性があります。

## (セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	650,659	17,294	166,896	834,850	—	834,850
セグメント間の内部 売上高又は振替高	26,283	7,557	98,121	131,962	△131,962	—
計	676,943	24,851	265,018	966,813	△131,962	834,850
セグメント利益(注1)	60,635	8,640	8,102	77,378	△14,999	62,379

- (注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。なお、報告セグメントの利益には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでおりません。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業、LCV事業及び子会社が営んでいる各種事業を含んでおります。
- 3 セグメント利益の調整額△14,999百万円は、セグメント間取引消去等であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	548,180	19,766	115,329	683,276	—	683,276
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,813	67	77,902	97,782	△97,782	—
計	567,993	19,833	193,231	781,058	△97,782	683,276
セグメント利益(注1)	51,858	5,962	4,414	62,235	△16,200	46,034

- (注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。なお、報告セグメントの利益には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでおりません。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業、LCV事業及び子会社が営んでいる各種事業を含んでおります。
- 3 セグメント利益の調整額△16,200百万円は、セグメント間取引消去等であります。

以 上